

授業科目(ナンバリング)	MICE 論 (CA225) (実践的教育科目)			担当教員	森尾真之 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
MICE とは企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、本年開業予定の出島メッセ長崎及び長崎県・佐世保市が誘致する IR (統合型リゾート)、そして「グローバル MICE 戦略都市」である福岡市など北部九州における拠点整備が進んでいる。その構造的な特徴として、旅行業・宿泊業など幅広い関連産業への大きな影響が期待される産業であり、「観光立国」のエンジンとして地域観光や経済の活性化に大きく資するビジネス領域に関わる多くの人材が求められている。本講義ではその意義や課題など実績的な知識を専門家の講義を通じた人材育成による事業支援を目的とする。							②⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	日本における産業としての MICE の意義や特徴、推進の現状と課題、そして展望について説明ができる。 MICE の多岐にわたる業務について、それぞれの役割や業務内容を理解することができる。				定期試験 レポート	50% 20%	
情報収集、分析力	長崎における MICE の課題について理解し、の自分の意見として指摘することができる。				レポート	20%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	MICE 人材に必要な要素について、自身のスキルとして獲得するための方法について認識できる。				授業参加度・態度	10%	
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の成績を 50%とし、MICE 産業の意義や用語などの択一的な設問に加え、自身のアイデアを表現するなどの論述を求める内容で理解度の評価を行う。課題レポートは講義内で数回実施され、MICE 産業に携わる職業観と MICE が地域観光に資する意義を理解しているかどうかを評価する (40%)。 レポートのフィードバックは、適宜授業にて行ない、指示された学生は講義内でのレポート発表を課す。							
授業の概要							
MICE に関する現役の実務家である各分野 (行政、会議運営会社、ホテル、旅行会社、会議施設、イベント企画会社など) の外部講師と旅行業での実務経験のある担当教員との協働による高度な専門的授業で、MICE 産業のすそ野の広さと地域観光への影響の大きさを学び、将来的な専門人材育成につながる学習を行う。 また、本講義と並行して実践型講義「MICE 実習 (1 単位)」が設定される (3 年次履修) この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とする。							
教科書・参考書							
教科書/参考書：特に定めない。講義中にレジュメなどを配布し使用する。 指定図書：1 からの観光事業論 碩学舎							
授業外における学修及び学生に期待すること							
本講義は外部の関係者に多大な支援を得て実施する講義であり、MICE 関連産業のキャリアを真剣に考えたい学生を対象とするものであり、学習に対して積極的な関心をもって授業に臨むことを期待する。 また、各施設や会議運営会社などのインターシップに積極的に参加し、より具体的な業務について理解を深めて、本年オープン予定の出島メッセ長崎などで活躍できる人材を目指してほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	【概論】 MICE の意義を理解し、産業としての MICE 推進の現状と課題、そして展望を学ぶ。	学習項目の確認
2	MICE に関する政策	【観光庁の MICE 政策について (外部講師)】 我が国の MICE 国際競争力の強化と MICE 開催地としての認知度向上のためのブランディングとプロモーション方針を学ぶ。	予:観光庁HPを確認 復:国内事例をまとめる。
3	MICE 産業の仕事 (1)	【会議運営会社 (PCO) ①会議誘致 (外部講師)】 MICE の誘致における PCO の重要な役割について学ぶ。日本における MICE 市場の現状や誘致提案などに触れ、いかに主催者や参加者のニーズをくみ取るかを考える。	復:PCO の役割・機能を整理する (レポート)
4	MICE 産業の仕事 (2)	【会議運営会社 (PCO) ②世界水準の運営 (外部講師)】 PCO が関わる会議運営における国際業務や、世界水準の MICE の開催のために必要なグローバル戦略について。	復:PCO の業務内容について整理する。
5	MICE 産業の仕事 (3)	【コンベンションビューロー (外部講師)】 海外のビューローとの違いや日本各都市におけるコンベンションビューローの役割および様々な取り組み、支援サービスなどを学ぶ。	復:ビューローの役割・機能を整理する。
6	MICE 産業の仕事 (4)	【ホテル (外部講師)】 MICE の実施に当たり、ホテルは宿泊機能のみならず、会場としての役割や飲食サービスなど、サプライヤーとして様々な役割を担っていることを学ぶ。	復:ホテルにおける MICE の業務について整理する。
7	MICE 産業の仕事 (5)	【旅行会社<法人営業・EC 部門> (担当講師)】 MICE における旅行会社の役割や機能と、PCO との役割分担・連携について学ぶ。	復:旅行会社における MICE 業務の役割を理解する。
8	街を元気にする MICE 誘致	【MICE による都市機能の向上 (外部講師)】 九州内における MICE 誘致動向を踏まえながら、福岡市を例にその強みを学ぶ。	予:FCVB の HP を確認 復:福岡市の施設を確認
9	長崎における MICE 事業	【出島メッセ長崎と IR (外部講師)】 本年度の開業を目前にした出島メッセ長崎の概要や IR 誘致の今後の展望について学ぶ。また次週のブランディングに関する検討の前提を理解する。	復:出島メッセ長崎の今後の誘致方針について
10	MICE がもたらす 地域観光への影響	【大村湾岸経済圏と MICE (担当講師)】 新幹線開通など新たな人の流れが期待できる大村湾岸における MICE の可能性について学ぶ。	復:MICE と観光振興の関係について理解する。
11	MICE の ブランディング	【MICE ブランディングとユニークベニュー (外部講師)】 出島メッセ長崎の魅力向上のためのブランディングに資するユニークベニューやメニューを検討する。	復:ユニークベニューの事例をまとめる (レポート)
12	イベントの企画・制作	【芸術祭の企画運営など (外部講師)】 地域で行われるさまざまな文化芸術イベントの実態を学ぶ。	復:芸術祭での町おこしの事例をまとめる
13	スポーツツーリズム (1)	【スポーツイベントと地域観光 (外部講師)】 各地域に広がる参加型スポーツイベントの企画・運営の実態を学ぶ。	復:スポーツイベントやキャンプの実態をまとめる
14	スポーツツーリズム (2)	【スポーツエンターテイメント (外部講師)】 トップアスリートの大会やプロスポーツ運営の実態を学ぶ。	復:スポーツによる地域観光への影響をまとめる (レポート)
15	まとめ	【MICE 人材とは】 求められる人物像とはどういう要素を持っているかを学ぶ (国際的な仕事がしたい、日本の良さを紹介したい、創作的な仕事がしたいなど)	予:これまでの講義を振り返り、自分が関わりたい MICE 業務について考える。
16	定期試験	筆記試験	予:国際会議誘致の際の重要な要素を押さえておく。